

編集室

* この7月号が出版される頃には、新しい編集チームがスタートします。6月に退任された編集委員の皆様には、この場を借りて、これまでの御尽力に深く感謝します。本会の発行する雑誌は多岐にわたっていますが、本会誌は、学会の全ての会員の皆様を対象に、専門分野以外の読者にも分かりやすい最新の技術トピックスの解説・特集や、様々な学会活動をタイムリーに紹介することを目的とした会員共通の月刊誌です。会誌編集は、学会を構成する主な技術分野ごとの組織（四つのソサイエティ+一つのグループ）に対応した四つの分野の編集チーム（A：基礎・境界、B：通信、C：エレクトロニクス、D：情報・システム）から構成されています。編集長をヘッドとし、編集理事、各技術分野における編集特別幹事・編集委員の皆様並びに学会事務局編集出版部の皆さんの合計100名近い方々によって支えられています。

* ソサイエティという言葉は、初めて本会に参加された方々にとっては、余りなじみがない言葉かもしれませんが、ソサイエティは、技術分野ごとにより学会を機動的に運営するために20年ほど前にスタートした組織・

制度です。最近、本会の発展に多大な貢献をされた堀内和夫先生の書かれた“ソサイエティ制の発議から発足まで”という記事を読む機会がありました。（信学FR誌、vol.2, no.2, pp.4-8. Oct. 2008, https://www.jstage.jst.go.jp/article/essfr/2/2/2_2_2_4/_pdf）当時の時代の激しい変化に対応し、会員のニーズに合うように長い時間をかけて設計されたことを知り、先の方々の御苦労を知りました。

* ソサイエティを軸にした会誌編集を取り巻く環境も、様々なメディアや、学会誌・業界誌が進化していく中で、今また激しく変化しています。今後の会誌編集にも、今また、一層の変革をすべきものとこれまでどおり守るべきものとを、注意深く考えることが必要になってきています。社会や会員の皆様のいろいろなニーズに応えられるように、今後も会誌の電子化をはじめとした枠組みの整備や、様々な会誌サービストライアルを進めていきたいと考えています。新しい編集チームで、引き続き、会員サービスの充実に向け何ができるか、会員の皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

（編集理事 宮本 裕）

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659